標準品との対比表

標準品と	リ刈山衣	然 癸 口		1# 2# D		
	後発品 オロパタミン佐藤佐 OD 蛤2 5mg 「ダノト」			標準品		
販売名 販売元	オロパタジン塩酸塩 0D 錠 2.5mg「ダイト」 共創未来ファーマ株式会社			アレロック®0D 錠 2. 5		
(製造販売元)						
成分・含量	1 錠中 日局オロパタジン塩酸塩 2.5mg を含有					
薬効分類	アレルギー性疾患治療剤					
薬 価	10.10円/錠			19. 30 円/錠		
薬価差	9. 20 円/錠					
効能·効果	成人:アレルギー性鼻炎、じん麻疹、皮膚疾患に伴うそう痒(湿疹・皮膚炎、痒 標準品と同一 標準品と同一 が、皮膚そう痒症、尋常性乾癬、多形滲出性紅斑) 小児:アレルギー性鼻炎、じん麻疹、皮膚疾患(湿疹・皮膚炎、皮膚そう痒症) に伴うそう痒					
用法·用量	成人:通常、成人には1回オロパタジン塩酸塩として5mg を朝及び就寝前の1日 2回経口投与する。 標準品と同一 なお、年齢、症状により適宜増減する。 小児:通常、7歳以上の小児には1回オロパタジン塩酸塩として5mg を朝及び就 寝前の1日2回経口投与する。					
添加物	D-マンニトール、トウモロコシデンプン、低置 換度ヒドロキシプロピルセルロース、カルメロース、精製ステビア抽出物、スクラロース、軽 質無水ケイ酸、ステアリン酸マグネシウム、黄色三二酸化鉄、香料、バニリン でピルセルロース、D-マンニトール、その位1成分				、リエチル、クロス 香料、ステアリン 氐置換度ヒドロキシ	
製剤	販売名	外 観(直径,厚さ,重	量)	性状	識別コード	
	オロパタジン 塩酸塩 OD 錠 2.5mg 「ダイト」			ごくうすい黄色の 円形の素錠	DK 515	
	標準品 2.5mg	7.5mm 2.9mm 0.15g		ごくうすい黄色 素錠		
標準製剤との 同等性	溶出試験 (試験液:水/50rpm) 120 100 80 80 ※ 出			生物学的同等性試験 オロパタジン OD 錠 2.5mg「ダイト」は「含量が異なる経口固形製剤の生物学的同等性試験ガイドライン」に準じ、オロパタジン OD 錠 5mg「ダイト」を標準製剤としたとき、溶出挙動は同等であると判定され、その結果、オロパタジン OD 錠 2.5mg「ダイト」とオロパタジン OD 錠 5mg「ダイト」は生物学的に同等であるとみなされた。		
連絡先	•					